



極地課題研究とオーロラ観測を始めました!!

現地時間 2月29日~30日にかけて

壮大な天空のオーロラを観測しました

現地時間2月29日(月)にアラスカ州フェアバンクスに無事到着した旅行隊は、さっそくフェアバンクス郊外のスキーランドというスキー場の北向き斜面でオーロラ観測を始めました。

当日は、ホテルを出たころから夜空に緑色と赤色のオーロラのカーテンが見えましたが、スキーランド現地につくと、さっそく素晴らしいオーロラが観測できたそうです。

赤そして緑色のオーロラがSSHコースの諸君の目の前で激しく動きました。

特に日を跨いだ3月1日午前2時ころ、ちょうど、旅行隊が極地観測・実験を堪能してホテルに戻ろうしたころ、激しいオーロラの活動が始まったそうです。

その場に居合わせた人々皆が、カメラのシャッターを切るのも忘れて天空を仰ぎ、オーロラの光に顔を照らされながら、緑や赤の光のカーテン、シャワーの動きに見とれてしまったそうです。

3月4日(金)午後2時から物理室でアラスカ旅行隊とインターネットミーティング実施

アラスカの現地の旅行地の諸君とインターネット回線を使って、テレビ会議(インターネットミーティング)を行います。

新たに来年度サイエンスリサーチ(SR)コースを選択した1年生の諸君が、本校側の準備と司会をしてくれます。

帰国直前で一週間のアラスカでの見聞を積んだ2年SSHコースの諸君が、テレビの向こう側で海外研修の経験を語ったり、撮りためた写真の数々を見せてくれる予定です。

ホテルはすべて自炊生活!

午後は今日から大学での英語による講義受講。夜は極地課題研究とオーロラの観測と、みっちりスケジュールが入った研修ですが、食事は、生徒諸君も引率の先生方も、完全な自炊生活です。

巨大なハンバーグとサラダを作ったグループ、ちょっとおしゃれなカレーを作ったメンバー。それぞれ旅行初日を堪能しているようです。



天空から降り注ぐ磁力線の縦線も見える美しいコロナ型に近いオーロラ(撮影:宮澤、忍田2 SSH コース生)。下部の緑白色部分の上部には赤色の光が見える。



地平線から天空を被いつくすカーテン型のオーロラ(撮影:宮澤、忍田2 SSH コース生)。

